地震観測施設の更新強化により適時・適切に地震・津波情報を提供

3か年緊急対策 | 5か年加速化対策 | 第１次実施中期計画（推進施策） | 災害時の効果発揮事例 | 国土強靱化 NATIONAL RESILIENCE

概　　要：老朽化した地震観測施設を更新し、停電対策の強化を実施。令和８年６月25日に発生した岩手県沖を震源とする地震では、更新した地震観測施設の観測データも活用し、地震・津波情報を適時・適切に発表した。

対 策 名：2 線状降水帯・台風、大規模地震・大規模噴火等に関する情報の高度化＜実施中期計画＞【国土交通省】

■ 実施主体：気象庁

■ 実施場所：全国の地震観測施設

■ 事業概要：老朽化している地震観測施設を順次更新し、停電対策の強化を実施。これにより、住民避難や捜索救難活動等の防災対応に必要な緊急地震速報、津波警報等の地震・津波情報の迅速な発表体制を維持し、地震・津波災害の被害を軽減する。

■ 事業費：

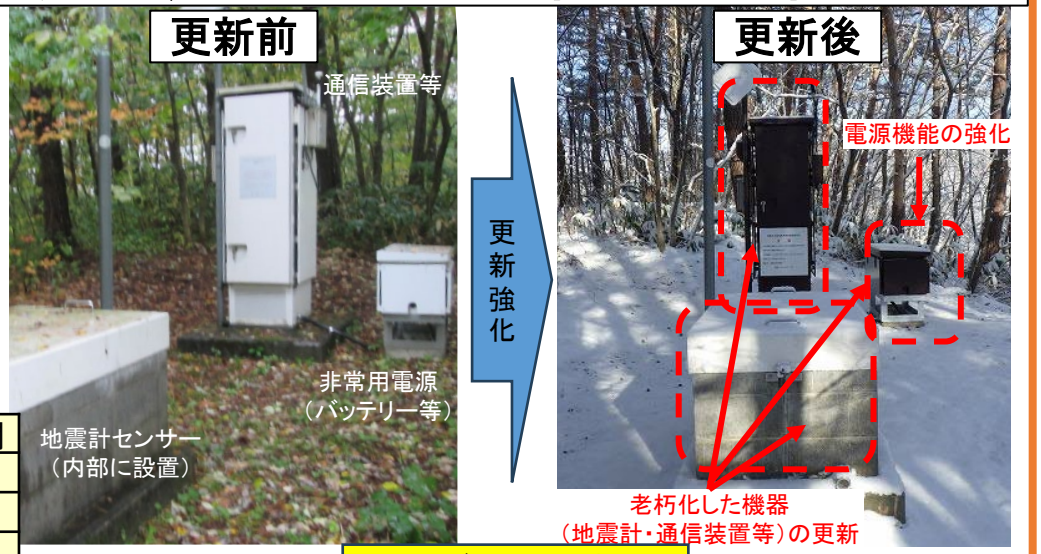
主な事業	実施内容	事業費	実施期間
地震観測施設の整備	観測施設更新、停電対策強化	約37億円	H30～R7
うち３か年緊急対策	観測施設更新、停電対策強化	約15億円	H30～R2
うち５か年加速化対策（加速化・深化分）	観測施設更新、停電対策強化	約10億円	R3～R7
うち実施中期計画	観測施設更新、停電対策強化	（実施中）	R8～

■ 災害の外力、被害と効果：更新・強化により地震観測施設の老朽化による障害の発生を未然に防止。令和８年６月２５日の岩手県沖の地震では、正常に稼働していた全国の地震観測施設の観測データを用いて緊急地震速報、震度速報等の各種地震・津波情報を適時・適切に発表し、自治体の防災対応や住民の避難行動等に貢献。

５か年加速化対策における地震観測施設の耐災害性強化の完了率（%）

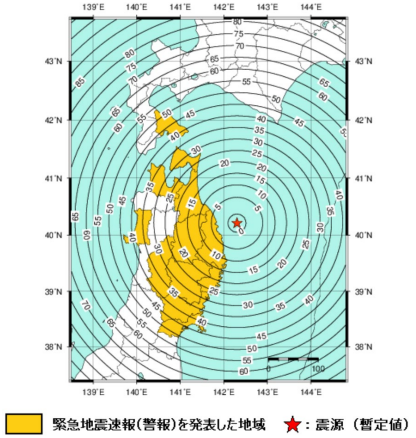
R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
22	35	36	41	50

地震観測装置の更新（岩手県葛巻町（くずまきまち）「岩手葛巻」観測点）

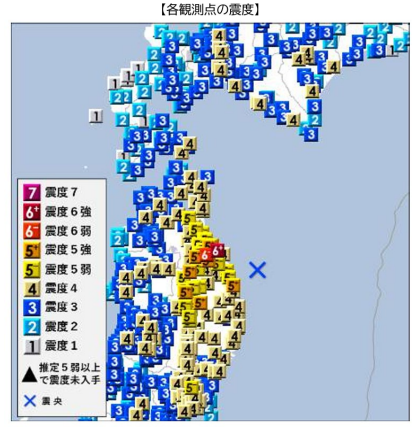


観測データの解析等

地震・津波情報の適時・的確な発表



緊急地震速報



各地点の震度の情報

地震観測施設の更新強化により適時・適切に地震・津波情報を提供

3か年緊急対策 | 5か年加速化対策 | 第1次実施中期計画（推進施策） | 災害時の効果発揮事例 | 国土強靱化 NATIONAL RESILIENCE

概　　要：老朽化した地震観測施設を更新し、停電対策の強化を実施。令和8年6月26日に発生した山梨県東部・富士五湖を震源とする地震では、更新した地震観測施設の観測データも活用し、地震情報を適時・適切に発表した。

対 策 名：2 線状降水帯・台風、大規模地震・大規模噴火等に関する情報の高度化＜実施中期計画＞【国土交通省】

■ 実施主体：気象庁

■ 実施場所：全国の地震観測施設

■ 事業概要：老朽化している地震観測施設を順次更新し、停電対策の強化を実施。これにより、住民避難や捜索救難活動等の防災対応に必要な緊急地震速報、津波警報等の地震・津波情報の迅速な発表体制を維持し、地震・津波災害の被害を軽減する。

■ 事業費：

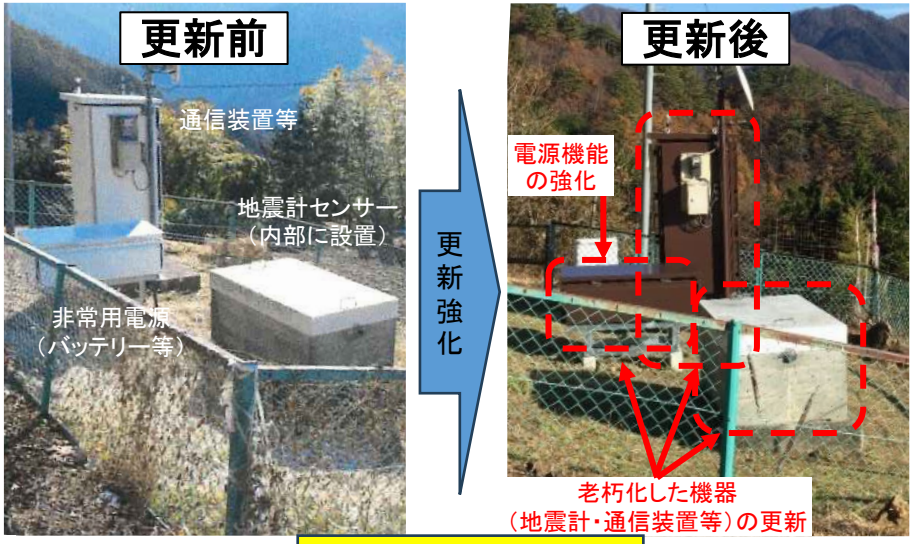
主な事業	実施内容	事業費	実施期間
地震観測施設の整備	観測施設更新、停電対策強化	約37億円	H30～R7
うち３か年緊急対策	観測施設更新、停電対策強化	約15億円	H30～R2
うち５か年加速化対策（加速化・深化分）	観測施設更新、停電対策強化	約10億円	R3～R7
うち実施中期計画	観測施設更新、停電対策強化	（実施中）	R8～

■ 災害の外力、被害と効果：更新・強化により地震観測施設の老朽化による障害の発生を未然に防止。令和8年6月26日の山梨県東部・富士五湖の地震では、正常に稼働していた全国の地震観測施設の観測データを用いて緊急地震速報、震度速報等の各種地震情報を適時・適切に発表し、自治体の防災対応や住民の避難行動等に貢献。

5か年加速化対策における地震観測施設の耐災害性強化の完了率（%）

R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
22	35	36	41	50

地震観測装置の更新（山梨県身延町（みのぶちょう）「山梨下部」観測点）



観測データの解析等

地震情報の適時・的確な発表

